

ユニットコンピテンス		卒業コンピテンスに対する達成レベル (和漢診療学ユニット)	
<b>I. 倫理観とプロフェッショナリズム</b>			
千葉大学医学部学生は、卒業時に責任をもって医学・医療を実践するために以下の行動ができる。			
2	倫理的問題を理解し、倫理的原則に基づいて行動できる。 ・東洋医学の倫理を理解する。	D	基盤となる知識の修得が単位認定の要件である (Basic)
<b>Ⅲ. 医学および関連領域の知識と応用</b>			
千葉大学医学部学生は、卒業時に医学・医療の基盤となっている以下の基礎、臨床、社会医学等の知識を有し、応用できる。			
1	人体の構造と機能 ・ホメオスタシスを回復し、自然治癒力を賦活する東洋医学の特質について理解する。	C	基盤となる知識の修得が単位認定の要件である (Basic)
2	発達、成長、加齢、死 ・東洋医学での人体の発達、成長、加齢のとらえ方の特質について理解する。		
3	心理と行動 ・東洋医学での身体と心理を一体ととらえる考え方 (心身一如) について理解する。		
5	診断 ・高齢化・ストレス・疾病予防という観点からみた現代医療における漢方の役割について説明できる。 ・漢方方剤と薬理、薬効評価、漢方方剤の成り立ちについて考え、複合成分系薬物としての漢方方剤の薬理学的研究の知見を理解する。 ・無作為化試験などの漢方方剤の薬効評価について説明できる。 ・漢方医学の診断法、漢方医学の診断の実際を理解し、臨床の実際と東西医学の和諧をめざす和漢診療学の意義を考察できる。 ・漢方医学と西洋医学、異なった2つのパラダイムを概観し、気思想について理解する。 ・漢方医学の基礎概念である陰陽論、気血水論、五臓論を理解する。 ・病態の流動性を捕らえる六病位について理解する。		
<b>Ⅳ. 診療の実践</b>			
千葉大学医学部学生は、卒業時に患者・生活者を尊重し、安全で質の高い診療を実施するために、以下のことが適切に実施できる。			
1	医療面接を実施できる。	C	基盤となる知識の修得が単位認定

ユニットコンピテンス		卒業コンピテンスに対する達成レベル (和漢診療学ユニット)	
	・ 漢方医学の診断法を理解する。		の要件である (Basic)
10	Evidence-based medicine (EBM) を実践できる。 ・ 漢方医学のEBMを理解する。		
<b>VI. 科学的探究</b>			
千葉大学医学部学生は、卒業時に 常に探究心を持ち、未知・未解決の科学的問題の解決に向けて、以下のことができる。			
2	新しい科学的知見について、論理的・批判的な思考ができる。	D	基盤となる知識の修得が単位認定の要件である (Basic)